

サントリー株式会社の事業適応計画のポイント

弊社グループは「人と自然と響きあう」を使命に掲げ、大切な経営基盤である地球環境を守るべく、「環境ビジョン2050」にて、2050年までにバリューチェーン全体で温室効果ガス排出の実質ゼロを目指しています。また「環境目標2030」では、自社拠点で50%、バリューチェーン全体で30%のGHG排出削減という環境目標を掲げています。この目標に向けて、生産効率向上による付加価値の創出を含めた省エネルギー活動の推進、再生可能エネルギーの積極的な導入を通じてCO₂などの温室効果ガス排出の削減に努めます。

1. 事業適応計画の実施期間

2026年3月～2028年12月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を30.8%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

・瓶詰めライン増強

サントリー山崎蒸溜所の瓶詰ラインにおいて電力効率及び付加価値額を向上させる設備投資を行い、炭素生産性を向上させます。

・缶ライン更新

サントリー〈天然水のビール工場〉群馬において省人・省力化を図る缶ラインの更新を行い、炭素生産性を向上させます。

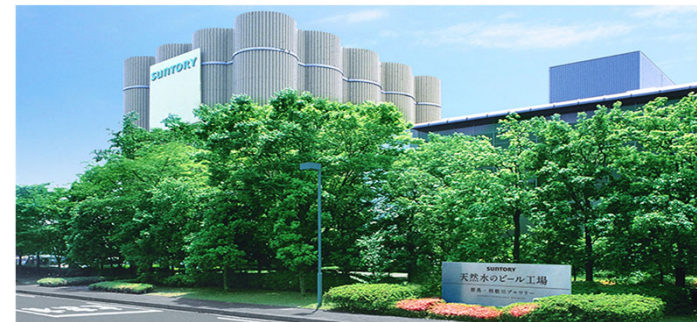
4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

高効率の製造ライン設備投資を実施する工場概要



サントリー 山崎蒸溜所
大阪府三島郡島本町山崎5-2-1
主な生産品目：ウイスキー



サントリー 〈天然水のビール工場〉群馬
群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩字くらかけ2712
主な生産品目：ビール